

65期、喜寿記念同期会を上田で開催（97名参集）

上原 昇（65期）

7月12日（土）、65期は喜寿を祝う同期会を上田東急REIホテルで開催しました。370名余の同期に、布施修一郎代表幹事名での案内が送付されたのが今3月のことです。その中で「全員での同期会は最後になるかも」という一文が皆さんの心に響き、6月末には目標の100名を達成しましたが、その後、欠席があり、最終出席者は97名となりました。遠くはインドから、国内では大阪、京都、名古屋方面からの参加もありました。

10組担任の田中格先生（社会科担当）は特別参加です。

同期のデザイナー澤崎健一君作成の特製記念ポスターが会場に貼られています。（写真）

10人掛け円卓が10卓用意されましたが、多いクラスは15名、少ないクラスは6名と出席人数に差があるので、複数のクラスが相席となる卓も出てきます。

1階下のスタジオでの集合写真撮影後、16時半を過ぎ、いよいよ開宴です。

司会は幹事、中村幸男君の手際よい段取りで進められました。

冒頭、これまで鬼籍に入られた同期の皆さん全員に黙とうを捧げました。

開会の挨拶は幹事を代表して布施君が今回の取り組み経緯などを報告。

続いて、92歳とは思えない^{かくしやく}矍鑠とした田中先生からご挨拶をいただきました。

関東同期を代表して上原が杯を上げ、懇親会のスタートです。

宴たけなわのころ、11クラスが順々に登壇して一言スピーチとなりました。全員に喋ってもらいたいところですが時間が足りず、クラス代表から名前を紹介してもらいました。

会の終盤、応援団OB3名のリードで校歌を斉唱し、場は最高潮を迎えます。

そして18時半、名残惜しくも閉宴の時間です。

「本当に今回で最後になるのか？それは残念だね」という声も聞こえてきました。

12日は上田の祇園祭にあたり、二次会組は三々五々、賑わう街の中に消えていきました。



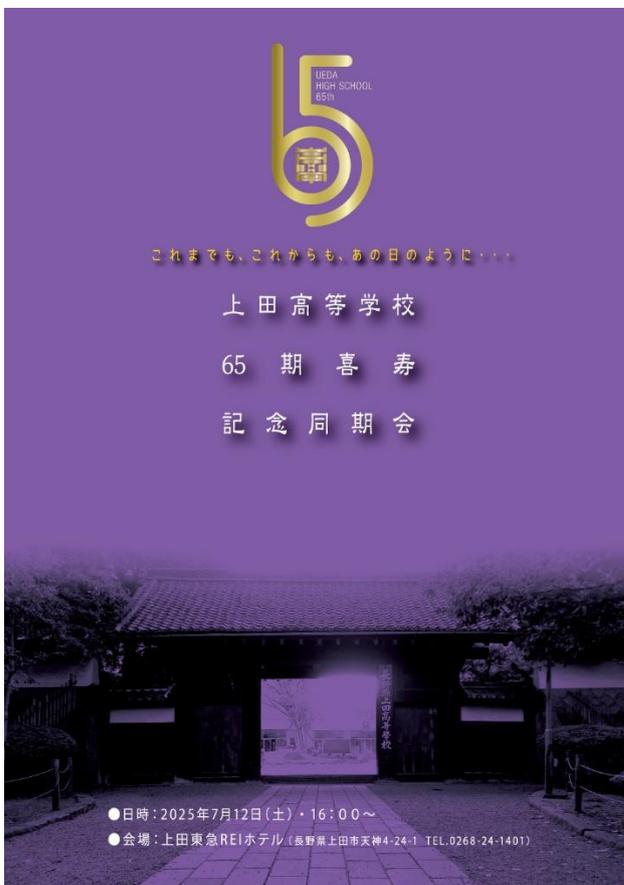
（同期会会場風景）



上田高等学校65期喜寿記念同期会

2025年7月12日

於:上田東急REIホテル



「これまで、これからも、あの日のように・・・」(喜寿記念同期会ポスター)